

12/Apr/2013

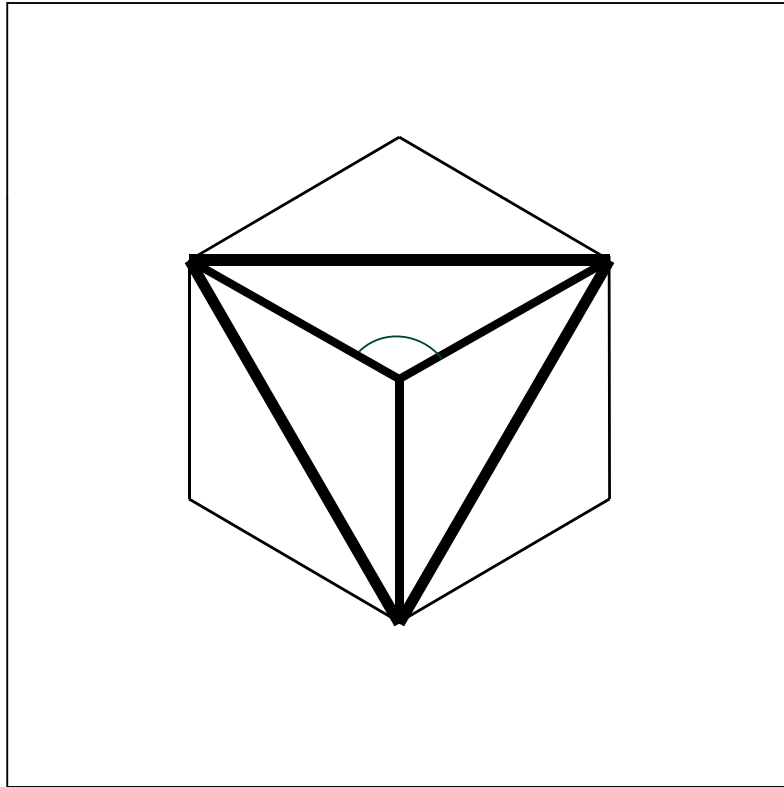
第1回 日本経済史へのアプローチ

九州大学経済学部 日本経済史
鷺崎 俊太郎

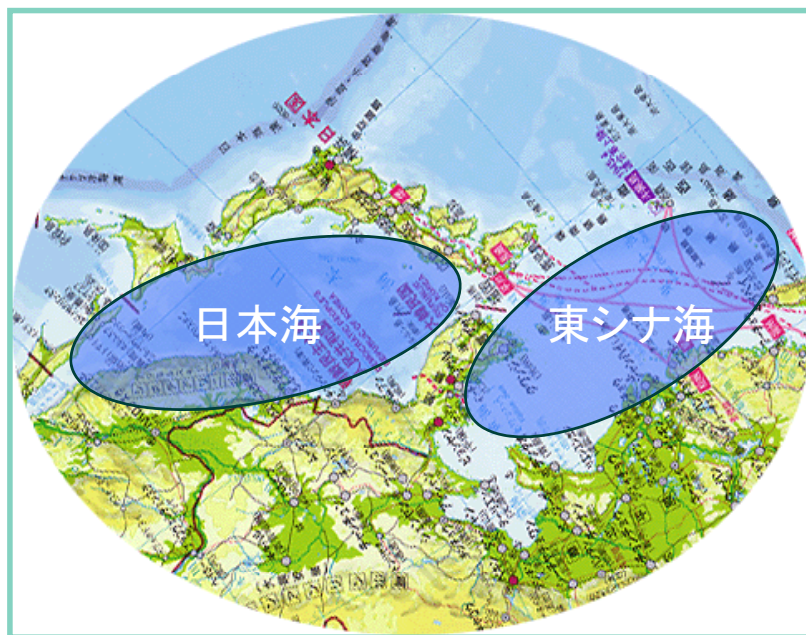
ルビンの壺



この角度は何度？



3



1. 日本経済史へのアプローチ

(1) 事実と解釈

- ・ **事実**はひとつ ⇔ **解釈**はいっぱい
- ・ 時代が要求する解釈の発見 = **社会科学**
- ・ 既習の歴史学 = 解釈の一側面

| 西暦 | 年齢 | | 世の中の出来事 |
|-------|-----|--------|---------------------------|
| | I'm | You're | |
| 1972年 | 0歳 | | 第2次ベビーブーム 西鉄ライオンズ消滅 |
| 1973年 | 1歳 | | 高度経済成長の終了 第1次オイルショック |
| 1978年 | 6歳 | | 第2次オイルショック ライオンズ福岡から所沢へ |
| 1980年 | 8歳 | | 「省エネルギーの日」制定 |
| 1982年 | 10歳 | | 中曽根康弘内閣発足 |
| 1985年 | 13歳 | | プラザ合意 |
| 1989年 | 17歳 | | 平成改元 ホークス大阪から福岡へ ベルリンの壁崩壊 |
| 1993年 | 21歳 | 1~2歳 | バブル経済の崩壊 複合不況の開始 Jリーグ開幕 |
| 1995年 | 22歳 | 3~4歳 | 阪神・淡路大震災 |
| 1997年 | 25歳 | 5~6歳 | 北海道拓殖銀行・山一証券の経営破綻 |
| 2001年 | 29歳 | 9~10歳 | 小泉純一郎内閣発足 |
| 2002年 | 30歳 | 10~11歳 | 日韓ワールドカップ |
| 2008年 | 36歳 | 16~17歳 | サブプライム・ローン問題 リーマン・ショック |
| 2011年 | 39歳 | 19~20歳 | 東日本大震災 |

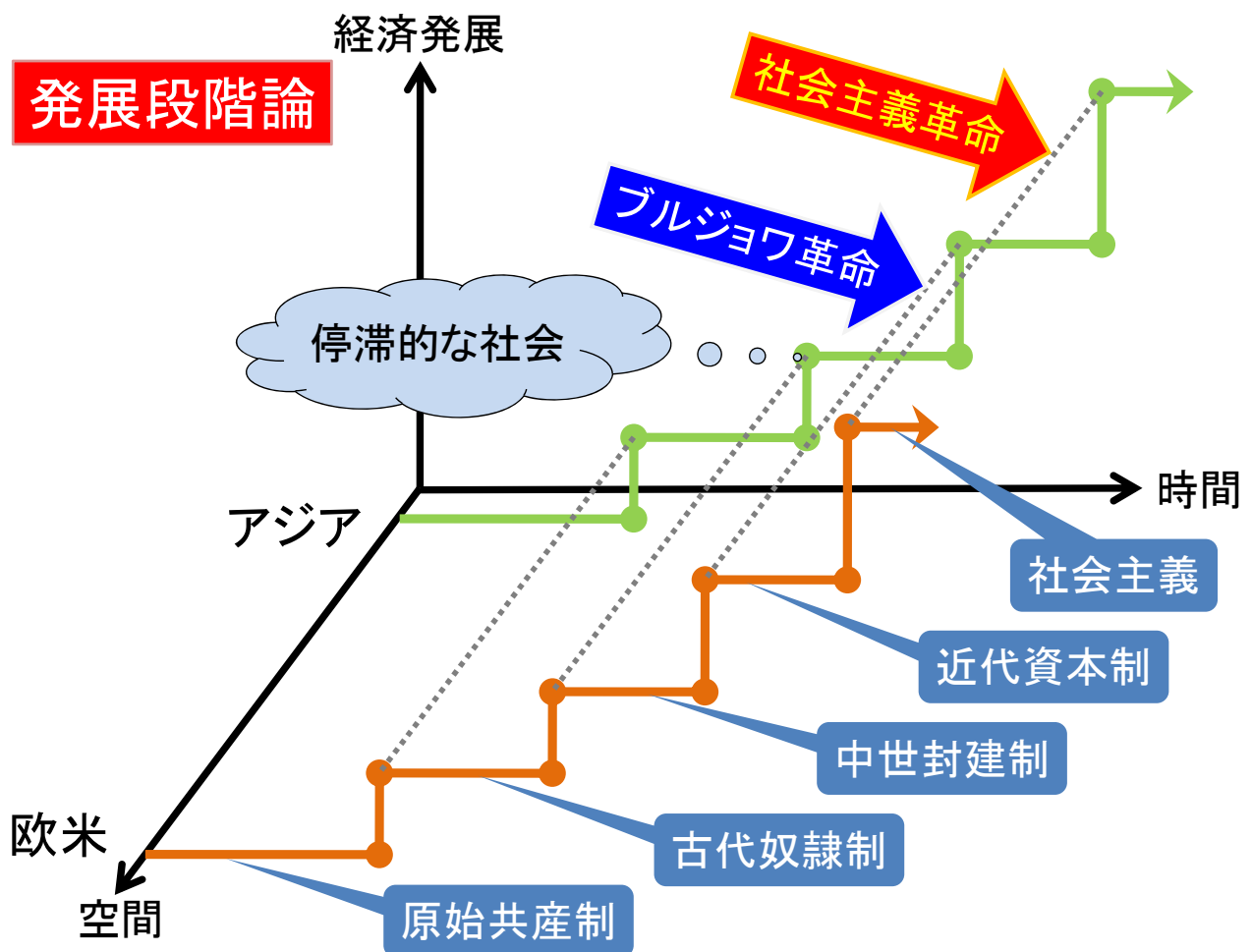
1. 日本経済史へのアプローチ

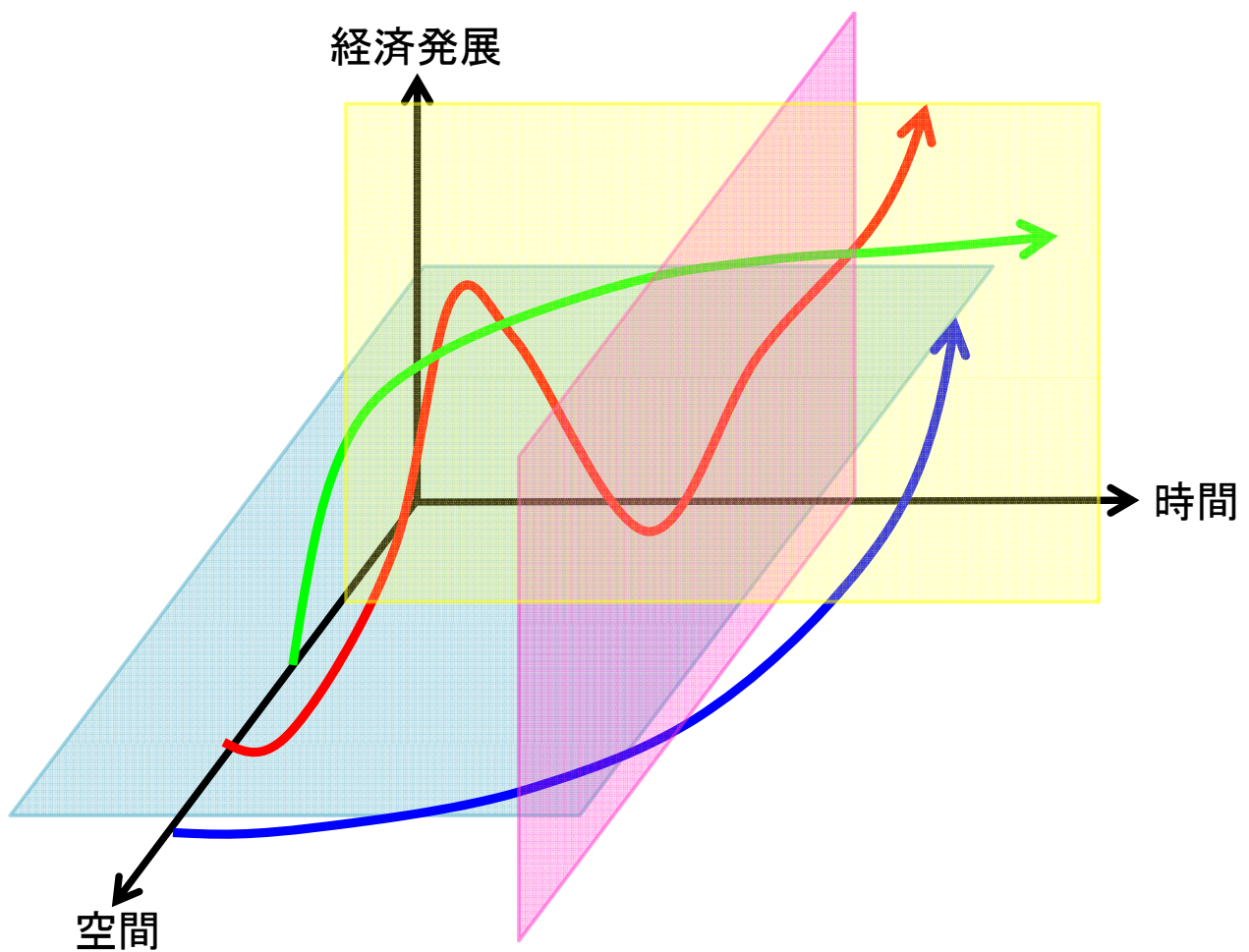
(1) 事実と解釈

- ・事実 **は** ひとつ ⇔ 解釈 **は** いっぱい
- ・時代が要求する解釈の発見 = **社会科学**
- ・既習の歴史学 = 解釈の一側面

(2) 経済史の伝統的な解釈

- ・マルクスの発展段階論 → **時期区分の再検討**





1. 日本経済史へのアプローチ

(1) 事実と解釈

- ・ **事実**はひとつ ⇔ **解釈**はいっぱい
- ・ 時代が要求する解釈の発見 = **社会科学**
- ・ 既習の歴史学 = 解釈の一側面

(2) 経済史の伝統的な解釈

- ・ マルクスの発展段階論 → **時期区分の再検討**
- ・ 西洋中心史観 → **ヨーロッパとアジアの相対化**
- ・ 「国民国家」論, 一国史観 → **経済圏, 海域への注目**



1. 日本経済史へのアプローチ

(1) 事実と解釈

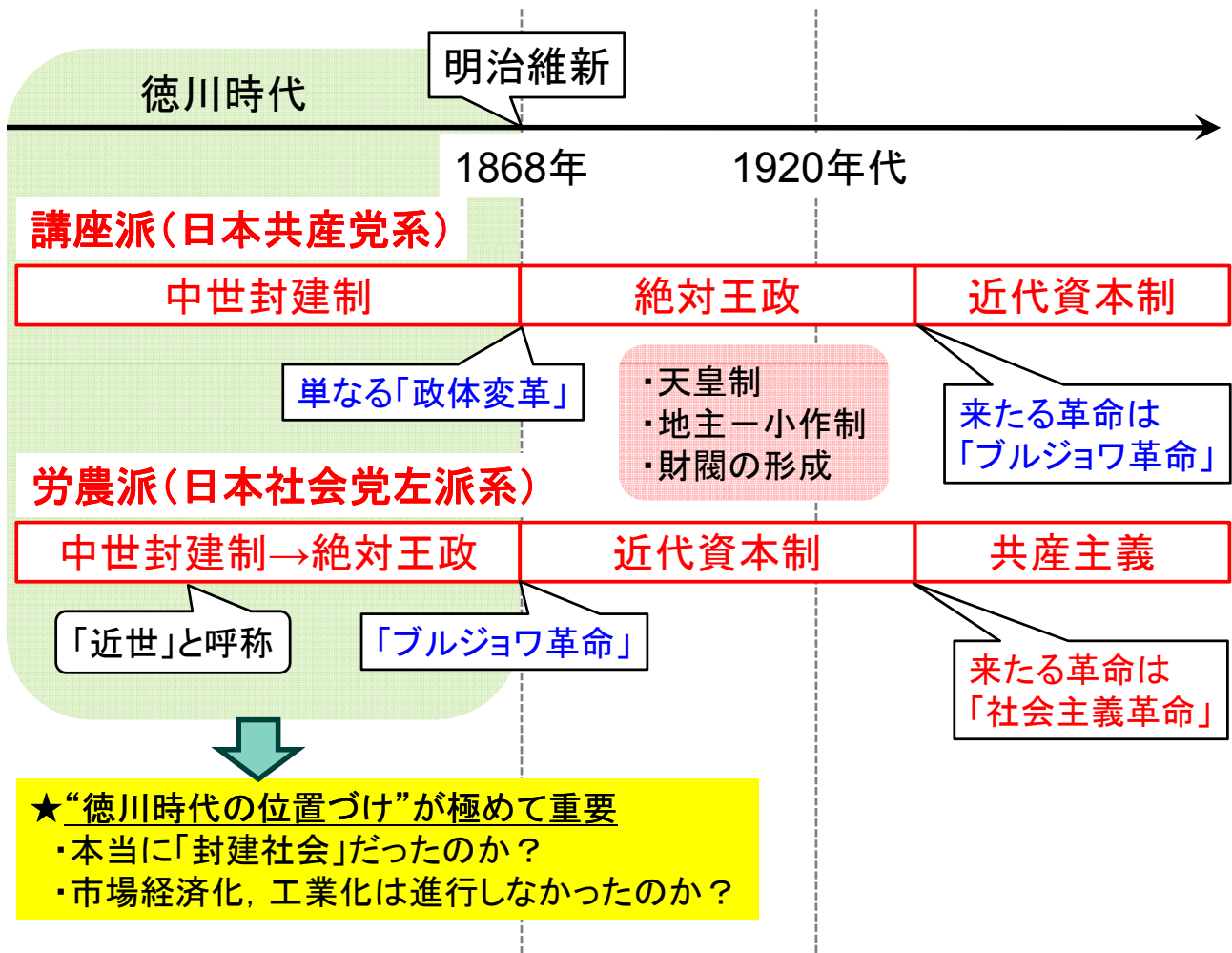
- ・ **事実**はひとつ ⇔ **解釈**はいっぱい
- ・ 時代が要求する解釈の発見 = **社会科学**
- ・ 既習の歴史学 = 解釈の一側面


(2) 経済史の伝統的な解釈

- ・ マルクスの発展段階論 → **時期区分の再検討**
- ・ 西洋中心史観 → **ヨーロッパとアジアの相対化**
- ・ 「国民国家」論, 一国史観 → **経済圏, 海域への注目**

(3) 近代日本の位置づけ

- ・ 「日本資本主義論争」(1920-30年代)
 - ・ 明治維新の性格: **講座派** vs **労農派** (東大・九大)



| 西暦 | 九大経済学部 年表 |  |
|-------|--|---|
| 1911年 | 九州帝国大学創立 | |
| 22年 | 向坂逸郎, ベルリンへ留学 | |
| 24年 | 九州帝国大学法文学部開設 経済科: 経済学5講座, 財政学1講座 | |
| 25年 | 向坂帰国, 法文学部に着任 | |
| 27年 | 経済学8講座 (経済学原論, 経済学史, 貨幣論及び金融論, 財政学, 統計学, 経済史, 農業政策, 工業政策及び社会政策) | |
| 28年 | 三・一五事件の影響で, 向坂, 石浜知行, 佐々弘雄, 九大追放 向坂, 『労農』の同人に加入 森耕二郎, 法文学部に着任 (工業政策及び社会政策講座) | |
| 46年 | 向坂, 社会主義運動を続ける条件で九大復職 (経済学原論講座) | |
| 47年 | 森, 法文学部長に就任 | |
| 49年 | 九州大学に改称, 経済学部設置 (森学部長), 経営学講座増設 | |
| 58年 | 森, 定年退職 | |
| 60年 | 向坂, 定年退職 | |

出典:九州大学経済学部『筥崎松原の青春』九州大学経済学部, 1978年;長岡新吉『日本資本主義論争の群像』ミネルヴァ書房, 1984年;九州大学経済学部『学生便覧』, 2012年。

1. 日本経済史へのアプローチ

(1) 事実と解釈

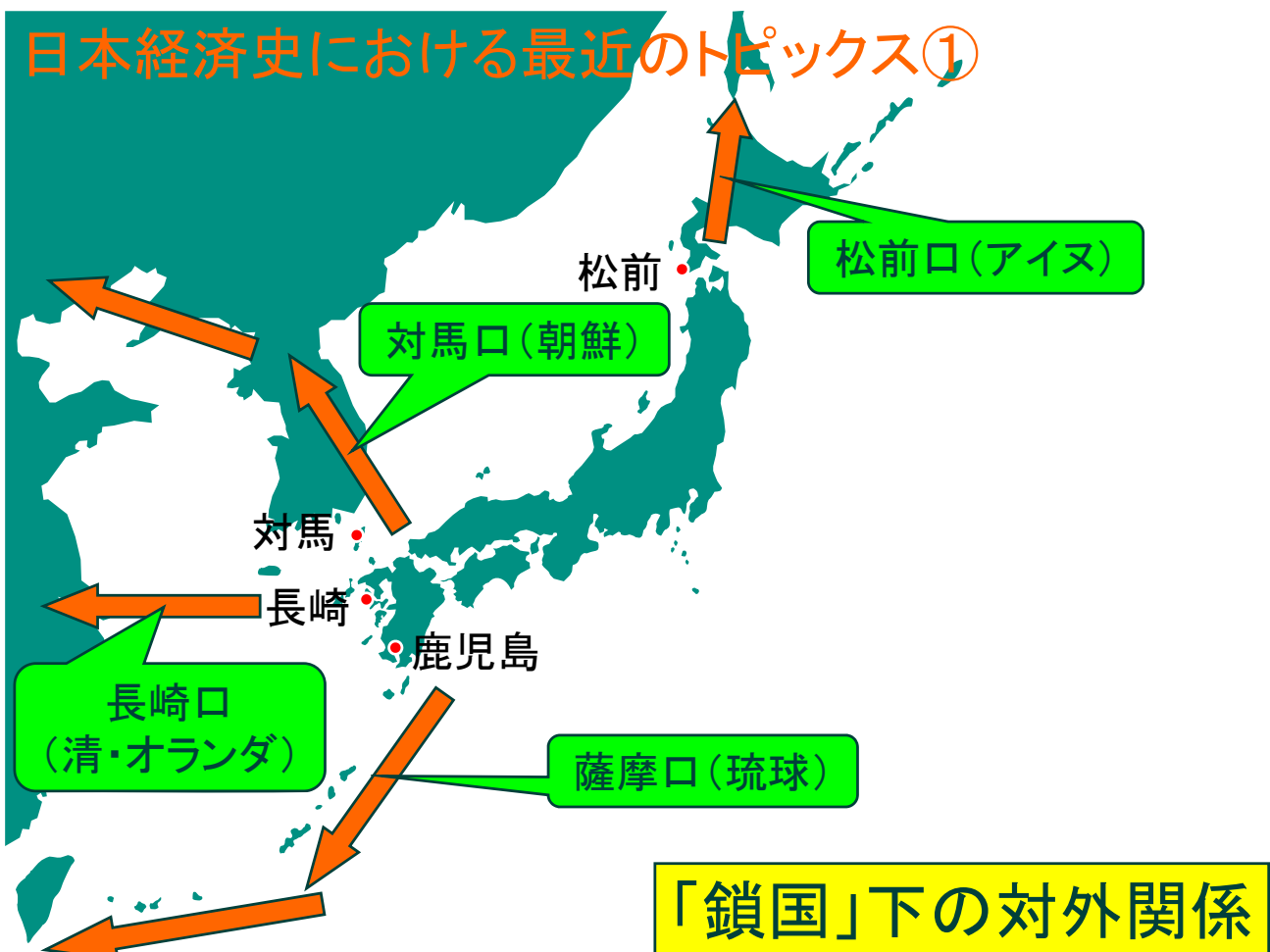
- ・**事実**はひとつ⇔**解釈**はいっぱい
- ・時代が要求する解釈の発見＝**社会科学**
- ・既習の歴史学＝解釈の一側面

(2) 経済史の伝統的な解釈

- ・マルクスの発展段階論→**時期区分の再検討**
- ・西洋中心史観→**ヨーロッパとアジアの相対化**
- ・「国民国家」論, 一国史観→**経済圏, 海域への注目**

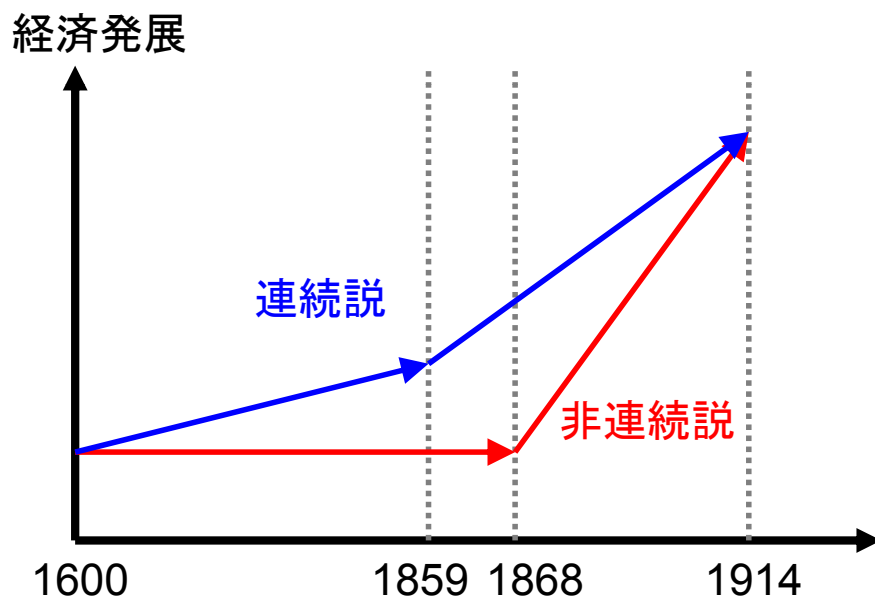
(3) 近代日本の位置づけ

- ・「日本資本主義論争」(1920-30年代)
 - ・明治維新の性格:**講座派** vs **労農派** (東大・九大)
- ・**数量経済史**による実証研究(一橋・慶應・阪大・神大)
- ・マクロ経済と対外関係, 統計学・計量経済学の導入



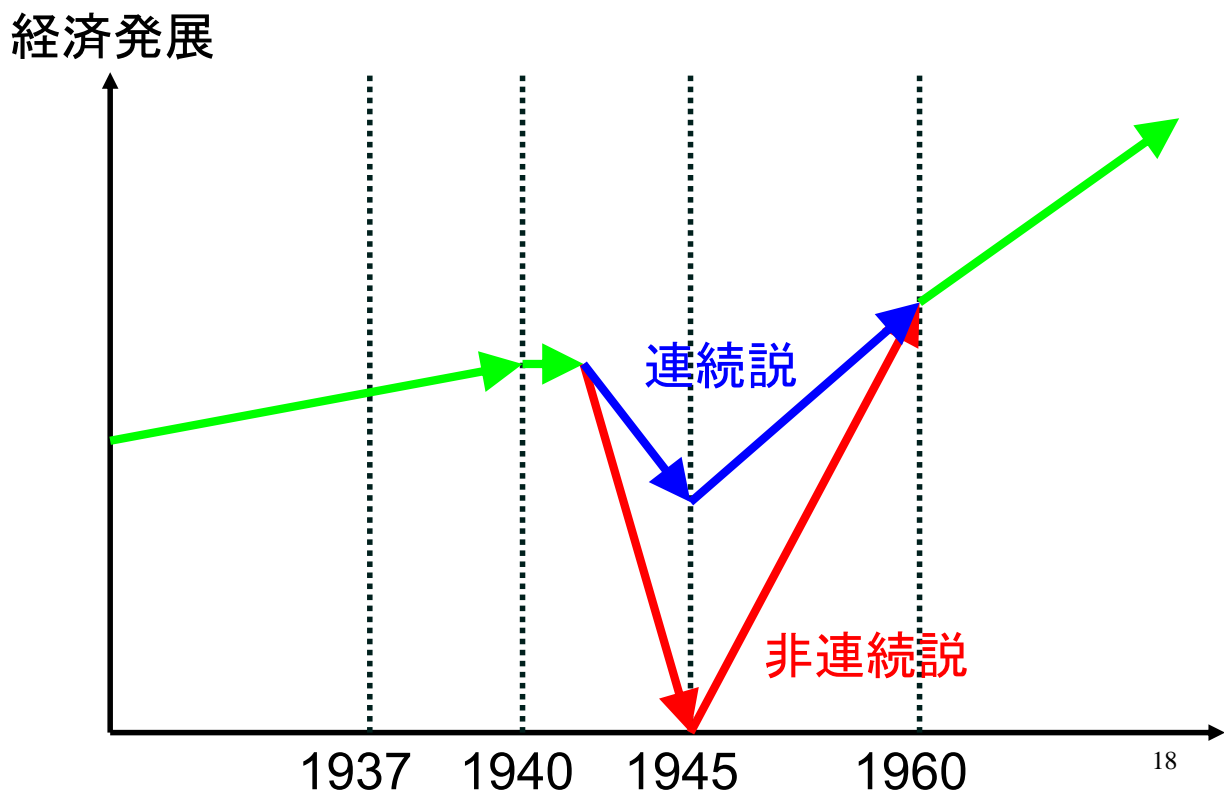
日本経済史における最近のトピックス②

徳川と明治：連続と非連続



日本経済史における最近のトピックス③

太平洋戦争をめぐる連続と断絶



1. 日本経済史へのアプローチ

(1) 事実と解釈

- ・**事実**はひとつ⇔**解釈**はいっぱい
- ・時代が要求する解釈の発見＝**社会科学**
- ・既習の歴史学＝解釈の一側面

(2) 経済史の伝統的な解釈

- ・マルクスの発展段階論→**時期区分の再検討**
- ・西洋中心史観→**ヨーロッパとアジアの相対化**
- ・「国民国家」論，一国史観→**経済圏，海域への注目**

(3) 近代日本の位置づけ

- ・「日本資本主義論争」（1920-30年代）
 - ・明治維新の性格：**講座派** vs **労農派**（東大・九大）
- ・**数量経済史**による実証研究（一橋・慶應・阪大・神大）
 - ・マクロ経済と対外関係，統計学・計量経済学の導入
- ・九大経済における日本経済史講座の例外的側面

| 西暦 | 九大経済学部 経済史関連講座 年表 |
|-----|--|
| 24年 | 九州帝国大学法文学部開設 経済科：経済学5講座（ 経済史講座 ），財政学1講座 |
| 25年 | 石浜知行（西洋経済史） |
| 27年 | 石浜（日本経済史も担当） |
| 28年 | 三・一五事件の影響で，石浜が向坂とともに九大追放 この間，本庄栄治郎（京大），土屋喬雄（東大）等が集中講義 |
| 37年 | 遠藤正男 （日本経済史：近世商業資本研究） |
| 40年 | 本庄による集中講義 |
| 43年 | 宮本又次 （西洋経済史・日本経済史：問屋制・株仲間研究） |
| 46年 | 石浜復職（西洋経済史，50年死去），宮本（日本経済史） |
| 51年 | 宮本，阪大へ転出， 秀村選三 （日本経済史：九州経済史研究） |
| 67年 | 日本経済史講座を新設 |
| 71年 | 松下志朗 （近世日本経済史） |
| 86年 | 秀村，定年退職 |

2. 近世・近代都市の土地市場と不動産経営

(1) 近世土地市場史研究

- ・土地**制度**史→土地**所有**史→土地**市場**史
- ・徳川時代の土地＝**唯一の長期金融資産**

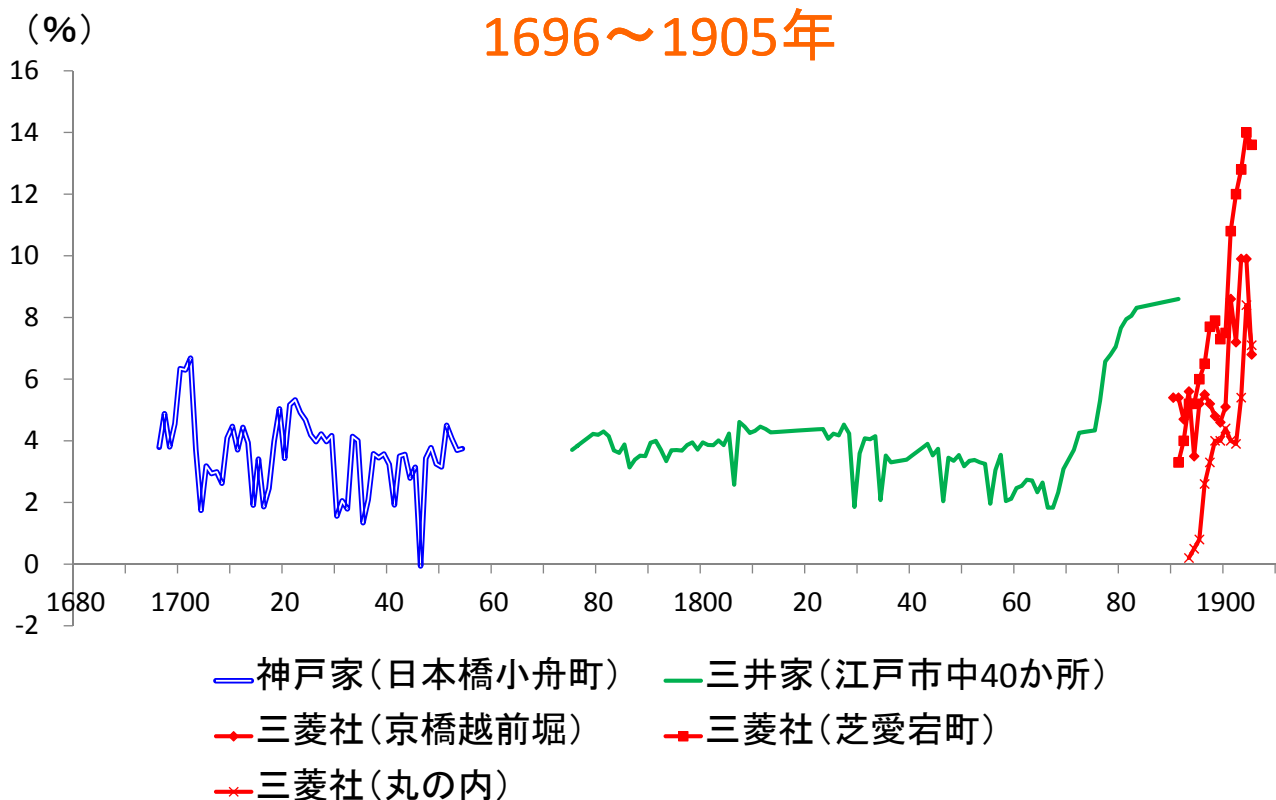
(2) 幕末の江戸の町

- ・江戸＝武家地(8割)＋町地・寺社地(2割)
 - ・町地＝**売買自由**(沽券地)：1,637町，17,600か所
 - ・沽券状(登記)→土地価格：合計**700万両**
 - ・幕府の財政(享保期)：132～165万両
 - ・三井家の純資産(安永期)：120万両

(3) 研究の課題と目的

- ・**土地資産利子率(ROE)**の長期時系列データ制作
- ・土地投資＝土地売買(ストック)＋賃貸経営(フロー)
- ・土地生産力の**経済合理的な評価**⇔土地**バブル**

江戸・東京におけるインカム収益率 1696～1905年



出典：鷺崎俊太郎「江戸の土地市場と不動産投資」、『社会経済史学』第73巻第2号(2007年7月)；同「徳川前期の町屋敷経営と不動産投資」、『三田学会雑誌』第101巻第2号(2008年7月)；同「三菱における東京の土地投資と不動産経営：1870～1905年」、『三菱史料館論集』第10号(2009年3月)；同「江戸の町屋敷経営と不動産収益率の長期分析：1775～1872」、『経済学研究』第79巻第4号(2012年12月)。